



排水処理ブローアを連続運転すると過曝気状態となり、浄化槽内の pH 値が低下し、微生物が増殖するには厳しい環境となるため、浄化能力が低下します。

浄化槽内の酸素量を適正な状態に維持するため、ブローアの間欠運転が望ましい。

この点、溶存酸素測定（DO 値）によって制御する場合、微生物の酸素消費量を見て間接的に硝化を確認するため、なお過曝気となり電気を余計に消費しています。

そこで、アンモニア／亜硝酸／硝酸センサにより硝化サイクルをリアルタイムにモニタリングすることで硝化完了を迅速に発見し過曝気を防止します。

ブローアの間欠運転の適正化により省エネを図ることが可能となります。



多項目・多拠点の一元管理

pH・導電率・濁度・SS などのセンサ追加が可能です。多項目のセンサ、複数拠点を Web 画面にて一覧表示することができ、現場業務の負担を軽減することが可能です。



データの自動保存と CSV 出力

測定データは、クラウドサーバに自動保存されます。履歴データは、システム画面上でグラフ表示されるほか、CSV ファイルで出力することが可能です。



異常通知

異常を検知した際、警報装置（表示灯）や警報メールにより通知します。



Web アプリケーション

Web ブラウザでご利用頂けるアプリケーションです。クライアント端末に専用アプリをインストールする必要はありません。

用途／導入メリット

- ☑ 硝化完了を早期発見しブローアの運転を適性化することで、浄化槽内の過曝気を防止し浄化能力が維持されます。
- ☑ 汚れた排水が流入していない場合、ブローアを停止することで省エネが図れます。
- ☑ 連続モニタリング、遠隔監視を実現することで、現場の作業負担を軽減することが可能です。

機器構成

No.	機器名	備考
1	制御装置	ルーター（SIMカード）を含む
2	変換器	
3	アンモニアセンサ	
4	亜硝酸／硝酸センサ	
5	pH／水温センサ	
6	導電率センサ	オプション
7	センサ浄化装置	オプション
8	警報装置（表示灯）	オプション

※ クライアント端末（PC、スマートフォン、タブレット）は、ユーザー様にてご用意下さい。

※ SIMカードは貸出品です。契約終了後、ご返却頂きます。

価格・納期

- 個別に御見積りいたします。
- 現場の用途に対応したカスタマイズをご希望の場合はご相談下さい。

ご相談・お見積り依頼は

電話：03-6811-1133

メール：contact@m2mstream.com

IoTクラウドシステムの設計・開発・運営

 **グリッドリンク株式会社**

〒160-0022

東京都新宿区新宿 1-36-2 新宿第七葉山ビル 3F

2024.9